

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	自動車工学科 2 級コース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	140 単位	48 単位	単位	92 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人		24 人	0 人	6 人	1 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
（概要） 2 級自動車整備士養成施設として法令にそった内容で、2100 時間の授業と資格講習などを実施							
成績評価の基準・方法							
（概要） 筆記試験・実技試験を主として、レポート・小テスト・態度などを加味して、80 点以上～優、 70 点以上 80 点未満～良、50 点以上 65 点未満～可、50 点未満～不可とする							
卒業・進級の認定基準							
（概要） 140 単位すべて取得した上で、学科 600 時間、実習 1200 時間に達すること							
学修支援等							
（概要） 基礎数学講座の開設、放課後の個別指導、不可科目の補講等							

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22 人 (100%)	0 人 (0.0%)	21 人 (95.5%)	1 人 (4.5%)
（主な就職、業界等） 大型・小型・輸入車カーディーラー、一般整備工場、建機等販売整備会社、自動車板金工場など			
（就職指導内容） 1 年前期より企業研究を開始し、就職ガイダンスや個別面談を通して、本人の希望にそって指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 2 級自動車整備士資格を全員取得、その他自動車に関する資格試験にチャレンジ			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
56 人	7 人	12.5%
（中途退学の主な理由） 成績不良によるもの、自己都合による進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、三者面談の実施		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	自動車工学科 1 級コース			○	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	280 単位	84 単位	単位	196 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		12 人	0 人	7 人	1 人	8 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 1 級自動車整備士養成施設として法令にそった内容で、4215 時間の授業と資格講習などを実施
成績評価の基準・方法
（概要） 筆記試験・実技試験を主として、レポート・小テスト・態度などを加味して、80 点以上～優、70 点以上 80 点未満～良、50 点以上 65 点未満～可、50 点未満～不可とする
卒業・進級の認定基準
（概要） 280 単位すべて取得した上で、1,2 年次の受講時間が学科 600 時間、実習 1200 時間に達し、3, 4 年次の受講時間が 1800 時間に達すること
学修支援等
（概要） 基礎数学講座の開設、放課後の個別指導、不可科目の補講等

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
4 人 (100%)	0 人 (0.0%)	4 人 (100%)	0 人 (0.0%)
（主な就職、業界等） 大型・小型・輸入車カーディーラー、一般整備工場、建機等販売整備会社、自動車板金工場など			
（就職指導内容） 1 年前期より企業研究を開始し、就職ガイダンスや個別面談を通して、本人の希望にそって指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 1 級自動車整備士資格を全員取得、その他自動車に関する資格試験にチャレンジ			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	0 人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、三者面談の実施		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	自動車工学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	140 単位	48 単位	単位	92 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
35 人		27 人	0 人	6 人	1 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
（概要） 2 級自動車整備士養成施設として法令にそった内容で、2100 時間の授業と資格講習などを実施							
成績評価の基準・方法							
（概要） 筆記試験・実技試験を主として、レポート・小テスト・態度などを加味して、90 点以上～秀 80 点以上 90 点未満～優、70 点以上 80 点未満～良、50 点以上 65 点未満～可、50 点未満～不可とする							
卒業・進級の認定基準							
（概要） 140 単位すべて取得した上で、学科 600 時間、実習 1200 時間に達すること							
学修支援等							
（概要） 基礎数学講座の開設、放課後の個別指導、不可科目の補講等							

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (100%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2026 年度開設のため、卒業生はまだいません			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	一級自動車整備専攻科			○	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	140 単位	36 単位	単位	104 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		0 人	0 人	7 人	1 人	8 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
（概要） 1 級自動車整備士養成施設として法令にそった内容で、2156 時間の授業と資格講習などを実施							
成績評価の基準・方法							
（概要） 筆記試験・実技試験を主として、レポート・小テスト・態度などを加味して、90 点以上～秀、 80 点以上 90 点未満～優、70 点以上 80 点未満～良、50 点以上 65 点未満～可、50 点未満～不可とする							
卒業・進級の認定基準							
（概要） 140 単位すべて取得した上で、1、2 年次の受講時間が 1800 時間に達すること							
学修支援等							
（概要） 基礎数学講座の開設、放課後の個別指導、不可科目の補講等							

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (100%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2026 年度開設のため、卒業生はまだいません			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報工学科ソフトウェア開発コース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	114 単位	32 単位	単位	90 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50 人		32 人	0 人	2 人	12 人	14 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 科目ごとの授業計画（シラバス）に記載し、年度初めのオリエンテーションにて学生に説明。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験・レポート・課題・出席状況による。詳細は各科目シラバスにて。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学科で卒業に必要な単位数を取得していること。また、学納金が納入済みであること。
学修支援等
（概要） 担任制による支援および、資格試験前の講義または集中講義による＋αの勉強会を実施。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28 人 （100％）	0 人 （0.0％）	26 人 （92.9％）	2 人 （7.1％）
（主な就職、業界等） ソフトウェア・システム開発、システム運用、情報通信業、パソコン販売、事務			
（就職指導内容） 履歴書作成指導、面接指導、学校内会社説明会			
（主な学修成果（資格・検定等）） 基本情報技術者、IT パスポート、マルチメディア検定ベーシック、.com Master ADVANCE			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	1 人	2.3%
(中途退学の主な理由) 年度途中で就職		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制によるカウンセリング及び保護者との連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報工学科ITクリエイトコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	114 単位	32 単位	単位	84 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		7 人	0 人	2 人	8 人	10 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 科目ごとの授業計画（シラバス）に記載し、年度初めのオリエンテーションにて学生に説明.
成績評価の基準・方法
（概要） 試験・レポート・課題・出席状況による。詳細は各科目シラバスにて.
卒業・進級の認定基準
（概要） 学科で卒業に必要な単位数を取得していること。また、学納金が納入済みであること。
学修支援等
（概要） 担任制による支援および、資格試験前の講義または集中講義による＋αの勉強会を実施。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13 人 （100％）	0 人 （0.0％）	12 人 （92.3％）	1 人 （7.7％）
（主な就職、業界等） web デザイン、システム運用、情報通信業、事務			
（就職指導内容） 履歴書作成指導、面接指導、学校内会社説明会			
（主な学修成果（資格・検定等）） 基本情報技術者、IT パスポート、色彩検定、web クリエイター能力認定試験スタンダード			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	0 人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制によるカウンセリング及び保護者との連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	映像音響学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	114 単位	22 単位	単位	92 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		58 人	0 人	2 人	11 人	13 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 科目ごとの授業計画（シラバス）に記載し、年度初めのオリエンテーションにて学生に説明。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験・レポート・課題・出席状況による。詳細は各科目シラバスにて。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学科で卒業に必要な単位数を取得していること。また、学納金が納入済みであること。
学修支援等
（概要） 担任制による支援および、資格試験前の講義または集中講義による＋αの勉強会を実施。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31 人 (100%)	0 人 (0.0%)	27 人 (87.1%)	4 人 (12.9%)
（主な就職、業界等） 映像プロダクション、イベント音響、照明業務、ホール管理、ブライダル演出ほか			
（就職指導内容） インターンシップを利用した業界研究、企業提出のポートレート制作			
（主な学修成果（資格・検定等）） 映像音響処理技術者資格認定試験 MIDI 検定 舞台音響機構技能士 マルチメディア検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
62 人	1 人	1.6%
（中途退学の主な理由） 健康不安		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制によるカウンセリング及び保護者との連携。		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	電気エネルギー工学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	114 単位	60 単位	単位	56 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		18 人	0 人	1 人	8 人	9 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 第二種電気工事士養成施設に認定されていることを踏まえた授業及び上位資格取得を目指す。
成績評価の基準・方法
（概要） 講義科目は各期毎に中間試験及び期末試験を、実習科目は期末試験のみの成績結果で評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業は1 1 4 単位以上の単位修得、進級は不認定科目の総単位数が1 2 単位を超えないことが原則。
学修支援等
（概要） 個人の能力、資質等を踏まえ、放課後の個別指導及び夏期休暇期間中の資格取得等の講習会実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 （100.0％）	0 人 （0.0％）	7 人 （100％）	0 人 （0.0％）
（主な就職、業界等） 電気工事業、電気保安業、製造業			
（就職指導内容） 就職指導課とエネルギー工学科が連携し、科全体の就職指導及び個別に対応する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 第三種電気主任技術者、第一種電気工事士、消防設備士、第二種電気工事士（養成施設認定校）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	2 人	11.8%
(中途退学の主な理由) 一身上の都合		
(中退防止・中退者支援のための取組) 各科目授業担当者と常時連携し、授業態度や出席状況を踏まえ、適宜個別指導する。		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	建築学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	120 単位	58 単位	85 単位	単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70 人		41 人	0 人	1 人	22 人	23 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
（概要） 1 年時は基本的な素養、基礎的な知識を身に着け、2 年時はより実践に近い技術を身に着ける。 1, 2 級建築士の受験資格を修得する。							
成績評価の基準・方法							
（概要） ペーパー試験による評価、実習課題の評価による。							
卒業・進級の認定基準							
（概要） 各教科の評価＋進級設計、卒業設計							
学修支援等							
（概要） 再試験、補講を行う。							

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)	26 人 (96.3%)	1 人 (3.7%)
（主な就職、業界等） 住宅会社、建設会社、設計事務所など			
（就職指導内容） 各自の特性や希望をもとに求人情報を照らし合わせて行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 卒業後、各自 1 級、2 級建築士を受験している。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53 人	7 人	11.8%
（中途退学の主な理由） 向き不向きの問題、学力の問題		
（中退防止・中退者支援のための取組） 指導と、転学科支援、就職支援		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	家具クラフト学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	114 単位	22 単位	単位	101 単位	単位	単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		20 人	0 人	1 人	13 人	14 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
（概要） 木工および建築関連の基礎知識を学びつつ、手加工、機械加工の技術を習得することを基本とする							
成績評価の基準・方法							
（概要） 講義科目に関しては、理解度を基に判断し、実習科目に関しては、完成度、デザイン性などを考慮							
卒業・進級の認定基準							
（概要） 進級は規定の単位数の水準を満たすもの。卒業は114単位以上を習得すること							
学修支援等							
（概要） 各自の能力に合わせた、課題設定をし、一定の基準を満たしつつ、特性を伸ばす							

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)	4 人 (66.7%)	2 人 (33.3%)
（主な就職、業界等） 木工制作関連、家具販売			
（就職指導内容） 各自の希望を考慮して、適正を判断して向いている職種の選定を指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 家具手加工3級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19 人	1 人	5.3%
（中途退学の主な理由） 入学後に自分がしたい事と違うと感じ、自分を見つめ直す時間をとって、次にやりたいことが見つかったため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 入学してから思っていたことと違うことのないように、面接時にしっかり内容を伝える		